

令和5年度徴収計画

- 1 徴収科目に共通の徴収方策
- (1) 長期未済事案や懸案事案を優先的に処理し、早期催告に努める。

(2) 分割納付誓約等各種緩和措置の履行状況を監視する。

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響による事業収益・所得減に対応する措置（猶予、減免）や滞納処分の緩和・延滞金の免除等の相談を行う。
また、納付相談は来庁面談なしでできるよう配慮する。

2 徴収科目ごとの目標徴収率及び徴収方策

徴収科目名	目標徴収率 (合計欄は平均値)		徴収方策
市税	現年度	98.90%	国の技術的助言に留意し、適切に納税相談を実施する。 市外滞納者の事案分析と必要な処分を重点的に行う。
	滞納繰越分	30.00%	
国民健康保険料	現年度	97.70%	新規滞納者へ迅速かつ適切な催告・納付相談を行い、現年度分の確実な納付につなげる。 徴収困難事案は、各種法令に則り滞納処分・執行停止も視野に入れた適切な対応を行う。
	滞納繰越分	23.20%	
後期高齢者保険料	現年度	99.80%	新規滞納者へ迅速かつ適切な催告・納付相談を行い、現年度分の確実な納付につなげる。 徴収困難事案は、各種法令に則り滞納処分・執行停止も視野に入れた適切な対応を行う。
	滞納繰越分	57.50%	
介護保険料	現年度	99.50%	繰越滞納分の分割納付相談は、確実な履行の誓約をさせる。
	滞納繰越分	23.40%	
保育所保育料 (私立・延長含む)	現年度	99.60%	滞納繰越分の分割納付は、確実な履行の指導と監視を行う。
	滞納繰越分	25.00%	
し尿処理手数料	現年度	99.30%	催告の強化を図るとともに、収集停止予告を効果的に伝える。
	滞納繰越分	35.50%	
住宅使用料 (駐車場含む)	現年度	96.70%	徴収困難事案に対し適切な対応をするとともに、早期かつ確実な催告により収納率の向上に努める。
	滞納繰越分	15.00%	
土地貸付料	現年度	98.50%	分納誓約者について履行監視を着実に行之い、未履行者には早期に対応をする。電話・臨宅などの催告回数を増やす。
	滞納繰越分	16.00%	
合計	現年度	98.75%	
	滞納繰越分	28.20%	

企業会計（出納整理期間がないため、一般会計とは別に記載）

徴収科目名	目標徴収率		徴収方策
水道料金	現年度	83.90%	応益負担の理解を求め、悪質な例はペナルティとしての措置を適宜行う。
	滞納繰越分	95.30%	
下水道料金	現年度	83.90%	現年度分、滞納繰越分ともに催告の強化を図る。また、水道料金と併せ、納付相談にも対応する。
	滞納繰越分	95.00%	
受益者負担金	現年度	98.80%	催告の強化を図るとともに、分割納付相談では、確実な履行の誓約をさせる。
	滞納繰越分	26.00%	